

倉敷市から2名のJICA海外協力隊を派遣 2年半ぶりの出発前表敬 教育の知識や経験を開発途上国へ

国際協力機構（JICA）は青年海外協力隊として7月下旬より、以下の2名の方を2年間の予定で各国に派遣します。派遣に先立ち7月11日（月）に倉敷市の原孝吏副市長を表敬訪問し、それぞれ抱負を語ります。

JICA海外協力隊は別名「草の根外交官」とも呼ばれています。世界各地の開発途上国で汗を流し、現地の方々と温かく確かな関係を築きます。2年間の活動は、必ずしも出発前に思い描いていたとおりに進むとは限りません。何度もぶつかり、挫折しながら、それでもたったひとりが自分の想いを貫くことで、やがて無数の人の心を動かしていきます。世の中を良くしたいと願う隊員のゴールではなくスタートになる2年間になります。そんな志を高く持ったJICA海外協力隊の姿を、貴メディアを通じて広く市民に伝えていただければ幸いです。是非、取材をご検討ください。

《岡山県より出発する青年海外協力隊/2022年度1次隊》

1. 村上 碧（むらかみ みどり）さん（倉敷市）【青年海外協力隊】
派遣国：カメルーン、職種：小学校教育、配属先：初等教育ンフンディ県事務所
2. 木村 祐介（きむら ゆうすけ）さん（倉敷市）【青年海外協力隊】
派遣国：モザンビーク 職種：理科教育 配属先：ジョン・イツサ中等教育学校

《表敬訪問日程》（実施日程順）

表敬先	日時・場所	表敬者
原 孝吏 倉敷市副市長	7月11日（月）15:00～15:30 倉敷市役所	2名全員

ご取材頂ける場合は、担当者：JICA 中国 吉本までご連絡下さい。

【本事業担当者】

JICA 中国 市民参加協力課 担当：吉本、塗木（ぬるき）
TEL：082-421-6305 FAX：082-420-8082
E-mail：jicacic-jocv@jica.go.jp

地球から世界へ、世界から地球へ
元気をつなぐ JICA 中国

JICA 中国ウェブサイト

